

改定箇所新旧対照表

工種	土木設計業務等共通仕様書（案）
----	-----------------

改定	現行	備考
<p data-bbox="210 514 1243 573">土木設計（測量、調査）業務等共通仕様書（案）</p> <p data-bbox="635 648 899 707">主な変更点</p> <p data-bbox="584 724 949 764">（一部改定 令和4年4月）</p>	<p data-bbox="1463 508 2499 567">土木設計（測量、調査）業務等共通仕様書（案）</p> <p data-bbox="1875 642 2142 701">主な変更点</p> <p data-bbox="1825 718 2193 758">（一部改定 令和3年4月）</p>	

改 定	現 行	備 考
設計業務等共通仕様書	設計業務等共通仕様書	

改 定	現 行	備 考
<p>第1章 総則</p> <p>第1102条 用語の定義</p> <p>33. 「連絡」とは、監督職員と受注者の間で、契約書第18条に該当しない事項または緊急で伝達すべき事項について、口頭、ファクシミリ、電子メールなどにより互いに知らせることをいう。 なお、後日書面による連絡内容の伝達は不要とする。</p> <p>34. 「電子納品」とは、電子成果品を納品することをいう。</p> <p>35. 「書面」とは、発行年月日を記録し、記名（署名又は押印を含む）したものを有効とする。</p> <p>第1108条 照査技術者及び照査の実施</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。</p> <p>（6）照査技術者は、特記仕様書に定める照査報告毎における照査結果の照査報告書及び報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において記名（署名又は押印を含む）のうえ主任技術者に提出するものとする。</p>	<p>第1章 総則</p> <p>第1102条 用語の定義</p> <p>（新設）</p> <p>（新設）</p> <p>33. 「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名又は捺印したものを有効とする。</p> <p>第1108条 照査技術者及び照査の実施</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。</p> <p>（6）照査技術者は、特記仕様書に定める照査報告毎における照査結果の照査報告書及び報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において署名捺印のうえ主任技術者に提出するものとする。</p>	

（参考）主要技術基準及び参考図書

（参考）主要技術基準及び参考図書

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
〔1〕共通			〔1〕共通			
27	2013 年制定 コンクリート標準示方書【ダムコンクリート編】	土木学会	27	2013 年制定 コンクリート標準示方書【ダムコンクリート編】	土木学会	
28	2018 年制定 コンクリート標準示方書【土木学会規準および関連規準】+【JIS 規格集】	土木学会	28	2013 年制定 コンクリート標準示方書【土木学会規準および関連基準】+【JIS 規格集】	土木学会	
29	2018 年制定 コンクリート標準示方書【維持管理編】	土木学会	29	2018 年制定 コンクリート標準示方書【維持管理編】	土木学会	
30	2017 年制定 コンクリート標準示方書【施工編】	土木学会	30	2017 年制定 コンクリート標準示方書【施工編】	土木学会	
31	2012 年制定 コンクリート標準示方書【基本原則編】	土木学会	31	2012 年制定 コンクリート標準示方書【基本原則編】	土木学会	
32	土木設計業務等の電子納品要領	国土交通省	32	土木設計業務等の電子納品要領	国土交通省	
33	CAD製図基準	国土交通省	33	CAD製図基準	国土交通省	
34	CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省	34	CAD製図基準に関する運用ガイドライン	国土交通省	
35	デジタル写真管理情報基準	国土交通省	35	デジタル写真管理情報基準	国土交通省	
36	ボーリング柱状図作成及びボーリングコア取扱い・保管要領（案）・同解説	一般社団法人全国地質調査業協会 社会基盤情報標準化委員会	36	ボーリング柱状図作成及びボーリングコア取扱い・保管要領（案）・同解説	一般社団法人全国地質調査業協会 社会基盤情報標準化委員会	
37	コンクリートライブラリー66号 プレストレストコンクリート工法設計施工指針	土木学会	37	コンクリートライブラリー66号 プレストレストコンクリート工法設計施工指針	土木学会	
38	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔山岳工法編〕・同解説	土木学会	38	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔山岳工法編〕・同解説	土木学会	
39	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔シールド工法編〕・同解説	土木学会	39	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔シールド工法編〕・同解説	土木学会	
40	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔開削工法編〕・同解説	土木学会	40	2016 年制定 トンネル標準示方書〔共通編〕・同解説／〔開削工法編〕・同解説	土木学会	
41	地中送電用深部立坑、洞道の調査・設計・施工・計測指針	日本トンネル技術協会	41	地中送電用深部立坑、洞道の調査・設計・施工・計測指針	日本トンネル技術協会	
42	地中構造物の建設に伴う近接施工指針(改訂版)	日本トンネル技術協会	42	地中構造物の建設に伴う近接施工指針(改訂版)	日本トンネル技術協会	
43	日本下水道協会規格（J S W A S） シールド工工事用標準セグメント（A-3, 4）	日本下水道協会	43	日本下水道協会規格（J S W A S） シールド工工事用標準セグメント（A-3, 4）	日本下水道協会	
44	除雪・防雪ハンドブック（除雪編）、（防雪編）	日本建設機械施工協会	44	除雪・防雪ハンドブック（除雪編）、（防雪編）	日本建設機械施工協会	
45	軟岩評価－調査・設計・施工への適用	土木学会	45	軟岩評価－調査・設計・施工への適用	土木学会	
46	グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説（JGS4101-2012）	地盤工学会	46	グラウンドアンカー設計・施工基準、同解説（JGS4101-2012）	地盤工学会	
47	グラウンドアンカー施工のための手引書	日本アンカー協会	47	グラウンドアンカー施工のための手引書	日本アンカー協会	
48	ジェットグラウト工法技術資料	日本ジェットグラウト協会	48	ジェットグラウト工法技術資料	日本ジェットグラウト協会	
49	ジェットグラウト工法(積算資料)	日本ジェットグラウト協会	49	ジェットグラウト工法(積算資料)	日本ジェットグラウト協会	
50	大深度土留め設計・施工指針(案)	先端建設技術センター	50	大深度土留め設計・施工指針(案)	先端建設技術センター	
51	土木研究所資料 大規模地下構造物の耐震設計法、ガイドライン	建設省土木研究所	51	土木研究所資料 大規模地下構造物の耐震設計法、ガイドライン	建設省土木研究所	

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
[2]河川・海岸・砂防・ダム関係			[2]河川・海岸・砂防・ダム関係			
1	張出しタイプ流木捕捉工設計の手引き	砂防地すべり技術センター	1	張出しタイプ流木捕捉工設計の手引き	砂防地すべり技術センター	
2	建設省所管ダム事業環境影響評価技術指針	建設省	2	建設省所管ダム事業環境影響評価技術指針	建設省	
3	ダム事業における環境影響評価の考え方	ダム水源地環境整備センター	3	ダム事業における環境影響評価の考え方	ダム水源地環境整備センター	
4	放水路事業における環境影響評価の考え方	リバーフロント整備センター	4	放水路事業における環境影響評価の考え方	リバーフロント整備センター	
5	改訂河川計画業務ガイドライン	日本河川協会	5	改訂河川計画業務ガイドライン	日本河川協会	
6	国土交通省河川砂防技術基準 調査編	国土交通省	6	国土交通省河川砂防技術基準 調査編	国土交通省	
7	国土交通省河川砂防技術基準 計画編	国土交通省	7	国土交通省河川砂防技術基準 計画編	国土交通省	
8	建設省河川砂防技術基準(案)設計編	建設省	8	建設省河川砂防技術基準(案)設計編	建設省	
9	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(河川編)	国土交通省	9	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(河川編)	国土交通省	
10	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(ダム編)	国土交通省	10	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(ダム編)	国土交通省	
11	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(砂防編)	国土交通省	11	国土交通省河川砂防技術基準 維持管理編(砂防編)	国土交通省	
12	改訂 解説・河川管理施設等構造令	日本河川協会	12	改訂 解説・河川管理施設等構造令	日本河川協会	
13	増補改訂（一部修正）版 防災調節池等技術基準（案） 解説と設計実例	日本河川協会	13	増補改訂（一部修正）版 防災調節池等技術基準（案） 解説と設計実例	日本河川協会	
14	流域貯留施設等技術指針（案）－増補改訂版－	雨水貯留浸透技術協会	14	流域貯留施設等技術指針（案）－増補改訂版－	雨水貯留浸透技術協会	
15	港湾の施設の技術上の基準・同解説	日本港湾協会	15	港湾の施設の技術上の基準・同解説	日本港湾協会	
16	数字でみる港湾 2020	日本港湾協会	16	数字でみる港湾 2019	日本港湾協会	
17	水門鉄管技術基準 ・第5回改訂版(水門扉編)-付解説- ・第5回改訂版(水圧鉄管・鉄鋼構造物、溶接・接合編)- 付解説- ・FRP(M)水圧管編	電力土木技術協会	17	水門鉄管技術基準 ・第5回改訂版(水門扉編)-付解説- ・第5回改訂版(水圧鉄管・鉄鋼構造物、溶接・接合編)- 付解説- ・FRP(M)水圧管編	電力土木技術協会	
18	柔構造樋門設計の手引き	国土開発技術研究センター	18	柔構造樋門設計の手引き	国土開発技術研究センター	
19	河川土工マニュアル	国土技術研究センター	19	河川土工マニュアル	国土技術研究センター	
20	ダム・堰施設技術基準（案）	国土交通省	20	ダム・堰施設技術基準（案）	国土交通省	
21	ダム・堰施設技術基準(案)（基準解説編・マニュアル編）	ダム・堰施設技術協会	21	ダム・堰施設技術基準(案)（基準解説編・マニュアル編）	ダム・堰施設技術協会	
22	水門・樋門ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	22	水門・樋門ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	
23	鋼製起状ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	23	鋼製起状ゲート設計要領(案)	ダム・堰施設技術協会	
24	ゲート用開閉装置（機械式）設計要領（案）	ダム・堰施設技術協会	24	ゲート用開閉装置（機械式）設計要領（案）	ダム・堰施設技術協会	
25	ゲート用開閉装置（油圧式）設計要領（案）	ダム・堰施設技術協会	25	ゲート用開閉装置（油圧式）設計要領（案）	ダム・堰施設技術協会	

改 定			現 行			備 考
168	高潮浸水想定区域図作成の手引き Ver. 2.00	農林水産省農村振興局整備部防災課、農林水産省水産庁漁港漁場整備部防災漁村課、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課、国土交通省水管理・国土保全局海岸室、国土交通省港湾局海岸・防災課	168	高潮浸水想定区域図作成の手引き	農林水産省農村振興局整備部防災課、農林水産省水産庁漁港漁場整備部防災漁村課、国土交通省水管理・国土保全局河川環境課、国土交通省水管理・国土保全局海岸室、国土交通省港湾局海岸・防災課	
169	小規模河川の氾濫推定図作成の手引き	国土交通省	新規			
170	ダム事業における環境影響評価配慮書作成の手引き（案）	国土交通省 水管理・国土保全局河川環境課	新規			
171	豪雨時の土砂生産をとまなう土砂動態解析に関する留意点	国土交通省国土技術政策総合研究所	新規			
172	河床変動計算を用いた土砂・洪水氾濫対策に関する砂防施設配置検討の手引き（案）	国土交通省国土技術政策総合研究所	新規			
173	大規模土砂生産後に生じる活発な土砂流出に関する対策の基本的考え方（案）	国土交通省国土技術政策総合研究所	新規			

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
[3]道路関係			[3]道路関係			
31	アダムウォール（補強土壁）工法設計・施工マニュアル	土木研究センター	31	アダムウォール（補強土壁）工法設計・施工マニュアル	土木研究センター	
32	プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル （鉄筋コンクリート製・プレストレストコンクリート製）	全国ボックスカルバート協会	32	プレキャストボックスカルバート設計・施工マニュアル （鉄筋コンクリート製・プレストレストコンクリート製）	全国ボックスカルバート協会	
33	下水道用強化プラスチック複合管道路埋設指針（平成 11 年改訂）	強化プラスチック複合管協会	33	下水道用強化プラスチック複合管道路埋設指針（平成 11 年改訂）	強化プラスチック複合管協会	
34	下水道用セラミックパイプ（陶管）道路埋設指針（平成 11 年改訂）	全国セラミックパイプ工業組合	34	下水道用セラミックパイプ（陶管）道路埋設指針（平成 11 年改訂）	全国セラミックパイプ工業組合	
35	下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針	塩化ビニル管継手協会	35	下水道用硬質塩化ビニル管道路埋設指針	塩化ビニル管継手協会	
36	プレキャストボックスカルバート設計施工要領・同解説	日本 PC ボックスカルバート製品協会	36	プレキャストボックスカルバート設計施工要領・同解説	日本 PC ボックスカルバート製品協会	
37	のり枠工の設計・施工指針	全国特定法面保護協会	37	のり枠工の設計・施工指針	全国特定法面保護協会	
38	道路橋示方書・同解説（Ⅰ共通編）	日本道路協会	38	道路橋示方書・同解説（Ⅰ共通編）	日本道路協会	
39	道路橋示方書・同解説（Ⅱ鋼橋・鋼部材編）	日本道路協会	39	道路橋示方書・同解説（Ⅱ鋼橋・鋼部材編）	日本道路協会	
40	道路橋示方書・同解説（Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編）	日本道路協会	40	道路橋示方書・同解説（Ⅲコンクリート橋・コンクリート部材編）	日本道路協会	
41	道路橋示方書・同解説（Ⅳ下部構造編）	日本道路協会	41	道路橋示方書・同解説（Ⅳ下部構造編）	日本道路協会	
42	道路橋示方書・同解説（Ⅴ耐震設計編）	日本道路協会	42	道路橋示方書・同解説（Ⅴ耐震設計編）	日本道路協会	
43	鋼道路橋疲労設計便覧	日本道路協会	43	鋼道路橋疲労設計指針（仮称）	日本道路協会	
44	鋼道路橋設計便覧	日本道路協会	44	鋼道路橋設計便覧	日本道路協会	
45	鋼道路橋施工便覧（改訂版）	日本道路協会	45	鋼道路橋施工便覧（改訂版）	日本道路協会	
46	道路橋耐風設計便覧	日本道路協会	46	道路橋耐風設計便覧	日本道路協会	
47	杭基礎設計便覧	日本道路協会	47	杭基礎設計便覧（平成 26 年度改訂版）	日本道路協会	
48	杭基礎施工便覧	日本道路協会	48	杭基礎施工便覧（平成 26 年度改訂版）	日本道路協会	
49	鋼管矢板基礎設計施工便覧	日本道路協会	49	鋼管矢板基礎設計施工便覧	日本道路協会	
50	斜面上の深礎基礎設計施工便覧	日本道路協会	50	斜面上の深礎基礎設計施工便覧	日本道路協会	
51	立体横断施設技術基準・同解説	日本道路協会	51	立体横断施設技術基準・同解説	日本道路協会	
52	コンクリート道路橋設計便覧	日本道路協会	52	コンクリート道路橋設計便覧	日本道路協会	
53	コンクリート道路橋施工便覧	日本道路協会	53	コンクリート道路橋施工便覧	日本道路協会	

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
削除			54	プレキャストブロック工法によるプレストレストコンクリートTげた道路橋設計・施工指針	日本道路協会	
削除			55	道路橋支承標準設計(ゴム支承・ころがり支承編)	日本道路協会	
削除			56	道路橋支承標準設計(すべり支承編)	日本道路協会	
54	道路橋伸縮装置便覧	日本道路協会	57	道路橋伸縮装置便覧	日本道路協会	
55	道路橋支承便覧	日本道路協会	58	道路橋支承便覧	日本道路協会	
56	鋼道路橋防食便覧	日本道路協会	59	鋼道路橋防食便覧	日本道路協会	
削除			60	鋼道路橋塗装便覧別冊資料 ー塗膜劣化程度標準写真帳ー	日本道路協会	
削除			61	鋼橋の疲労	日本道路協会	
57	道路橋補修便覧	日本道路協会	62	道路橋補修便覧	日本道路協会	
削除			63	鋼道路橋の細部構造に関する資料集	日本道路協会	
58	小規模吊橋指針・同解説	日本道路協会	64	小規模吊橋指針・同解説	日本道路協会	
削除			65	道路橋の塩害対策指針(案)・同解説	日本道路協会	
59	道路橋床版防水便覧	日本道路協会	66	道路橋床版防水便覧	日本道路協会	
削除			67	道路橋鉄筋コンクリート床版防水層設計施工資料	日本道路協会	
60	鋼構造架設設計施工指針[2012年版]	土木学会	68	鋼構造架設設計施工指針[2012年版]	土木学会	
61	美しい橋のデザインマニュアル第1集	土木学会	69	美しい橋のデザインマニュアル第1集	土木学会	
62	美しい橋のデザインマニュアル第2集	土木学会	70	美しい橋のデザインマニュアル第2集	土木学会	
63	橋の美Ⅰー道路橋景観便覧 橋の美Ⅱー道路橋景観便覧 橋の美Ⅲー橋梁デザインノート	日本道路協会	71	橋の美Ⅰー道路橋景観便覧 橋の美Ⅱー道路橋景観便覧 橋の美Ⅲー橋梁デザインノート	日本道路協会	
64	道路トンネル技術基準(換気編)・同解説 平成20年改訂版	日本道路協会	72	道路トンネル技術基準(換気編)・同解説 平成20年改訂版	日本道路協会	
65	道路トンネル技術基準(構造編)・同解説	日本道路協会	73	道路トンネル技術基準(構造編)・同解説	日本道路協会	
66	道路トンネル非常用施設設置基準・同解説	日本道路協会	74	道路トンネル非常用施設設置基準・同解説	日本道路協会	
67	道路トンネル維持管理便覧【本体工編】(令和2年版)	日本道路協会	75	道路トンネル維持管理便覧【本体工編】(改訂版)	日本道路協会	
68	道路トンネル維持管理便覧【付属施設編】(改訂版)	日本道路協会	76	道路トンネル維持管理便覧【付属施設編】(改訂版)	日本道路協会	
69	道路トンネル観察・計測指針 平成21年改訂版	日本道路協会	77	道路トンネル観察・計測指針 平成21年改訂版	日本道路協会	
70	道路トンネル安全施工技術指針	日本道路協会	78	道路トンネル安全施工技術指針	日本道路協会	
71	シールドトンネル設計・施工指針	日本道路協会	79	シールドトンネル設計・施工指針	日本道路協会	
72	舗装の構造に関する技術基準・同解説	日本道路協会	80	舗装の構造に関する技術基準・同解説	日本道路協会	
73	舗装設計施工指針 平成18年版	日本道路協会	81	舗装設計施工指針 平成18年版	日本道路協会	
74	アスファルト舗装工事共通仕様書解説(改訂版)	日本道路協会	82	アスファルト舗装工事共通仕様書解説(改訂版)	日本道路協会	
75	舗装設計便覧 平成18年版	日本道路協会				
76	舗装施工便覧 平成18年版	日本道路協会				
77	アスファルト混合所便覧(平成8年版)	日本道路協会				
78	舗装再生便覧 平成22年版	日本道路協会				
79	砂利道の瀝青路面処理指針	日本アスファルト協会				
80	フルデプス・アスファルト舗装設計施工指針(案)	日本アスファルト協会				
81	製鋼スラグを用いたアスファルト舗装設計施工指針	鐵鋼スラグ協会				

改 定			現 行			備 考
82	鉄鋼スラグ路盤設計施工指針	編集:鉄鋼スラグ路盤設計 施工指針作成委員会 発行:土木研究センター	83	舗装設計便覧 平成18年版	日本道路協会	
83	インターロッキングブロック舗装設計施工要領	インターロッキングブ ロック舗装技術協会	84	舗装施工便覧 平成18年版	日本道路協会	
84	設計要領第一集 舗装保全編・舗装建設編	NEXCO	85	アスファルト混合所便覧(平成8年版)	日本道路協会	
85	構内舗装・排水設計基準及び同資料 平成27年版	国土交通省	86	舗装再生便覧 平成22年版	日本道路協会	
86	併用軌道構造設計指針	日本道路協会	87	砂利道の瀝青路面処理指針	日本アスファルト協会	
87	舗装性能評価法－必須および主要な性能指標の評価法 編－	日本道路協会	88	フルデプス・アスファルト舗装設計施工指針(案)	日本アスファルト協会	
88	舗装性能評価法 別冊－必要に応じ定める性能指標の 評価法編－	日本道路協会	89	製鋼スラグを用いたアスファルト舗装設計施工指針	鐵鋼スラグ協会	
89	道路維持修繕要綱(改訂版)	日本道路協会	90	鉄鋼スラグ路盤設計施工指針	編集:鉄鋼スラグ路盤設計 施工指針作成委員会 発行:土木研究センター	
90	舗装調査・試験法便覧(平成31年度版)(全4分冊)	日本道路協会	91	インターロッキングブロック舗装設計施工要領	インターロッキングブ ロック舗装技術協会	
91	道路震災対策便覧(震前対策編)平成18年度改訂版	日本道路協会	92	設計要領第一集 舗装保全編・舗装建設編	NEXCO	
92	道路震災対策便覧(震災復旧編)平成18年度改訂版	日本道路協会	93	構内舗装・排水設計基準及び同資料 平成27年版	国土交通省	
93	道路震災対策便覧(震災危機管理編)	日本道路協会	94	併用軌道構造設計指針	日本道路協会	
94	落石対策便覧	日本道路協会	95	舗装性能評価法－必須および主要な性能指標の評価法 編－	日本道路協会	
95	道路緑化技術基準・同解説	日本道路協会	96	舗装性能評価法 別冊－必要に応じ定める性能指標の 評価法編－	日本道路協会	
削除			97	道路維持修繕要綱(改訂版)	日本道路協会	
96	道路土工構造物技術基準・同解説	日本道路協会	98	舗装調査・試験法便覧(平成31年度版)(全4分冊)	日本道路協会	
97	道路防雪便覧	日本道路協会	99	道路震災対策便覧(震前対策編)平成18年度改訂版	日本道路協会	
98	共同溝設計指針	日本道路協会	100	道路震災対策便覧(震災復旧編)平成18年度改訂版	日本道路協会	
99	プレキャストコンクリート共同溝設計・施工要領(案)	道路保全技術センター	101	道路震災対策便覧(震災危機管理編)	日本道路協会	
100	共同溝耐震設計要領(案)	建設省土木研究所	102	落石対策便覧	日本道路協会	
101	キャブシステム技術マニュアル(案)解説	開発問題研究所	103	道路緑化技術基準・同解説	日本道路協会	
102	防護柵の設置基準・同解説	日本道路協会	104	道路土工構造物技術基準	国土交通省	
103	車両用防護柵標準仕様・同解説	日本道路協会	105	道路土工構造物技術基準・同解説	日本道路協会	
104	道路標識設置基準・同解説	日本道路協会	106	道路防雪便覧	日本道路協会	
105	道路標識構造便覧	日本道路協会	107	共同溝設計指針	日本道路協会	
106	視線誘導標設置基準・同解説	日本道路協会	108	プレキャストコンクリート共同溝設計・施工要領(案)	道路保全技術センター	
107	道路照明施設設置基準・同解説	日本道路協会	109	共同溝耐震設計要領(案)	建設省土木研究所	
			110	キャブシステム技術マニュアル(案)解説	開発問題研究所	
			111	防護柵の設置基準・同解説	日本道路協会	
			112	車両用防護柵標準仕様・同解説	日本道路協会	
			113	道路標識設置基準・同解説	日本道路協会	
			新規			
			114	視線誘導標設置基準・同解説	日本道路協会	
			115	道路照明施設設置基準・同解説	日本道路協会	

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
108	道路・トンネル照明器材仕様書	建設電気技術協会	116	道路・トンネル照明器材仕様書	建設電気技術協会	
109	LED 道路・トンネル照明導入ガイドライン（案）	国土交通省	117	LED 道路・トンネル照明導入ガイドライン（案）	国土交通省	
110	道路反射鏡設置指針	日本道路協会	118	道路反射鏡設置指針	日本道路協会	
111	視覚障害者誘導用ブロック設置指針・同解説	日本道路協会	119	視覚障害者誘導用ブロック設置指針・同解説	日本道路協会	
112	道路標識ハンドブック（2012年度版）	全国道路標識・標示業協会編	120	道路標識ハンドブック（2012年度版）	全国道路標識・標示業協会編	
113	路面標示ハンドブック	全国道路標識・標示業協会編	121	路面標示ハンドブック	全国道路標識・標示業協会編	
114	駐車場設計・施工指針 同解説	日本道路協会	122	駐車場設計・施工指針 同解説	日本道路協会	
115	料金徴収施設設置基準(案)・同解説	日本道路協会	123	料金徴収施設設置基準(案)・同解説	日本道路協会	
116	(補訂版) 道路のデザイン 道路デザイン指針(案)とその解説	日本みち研究所	124	(補訂版) 道路のデザイン 道路デザイン指針(案)とその解説	日本みち研究所	
117	景観に配慮した道路附属物等ガイドライン	日本みち研究所	125	景観に配慮した道路附属物等ガイドライン	日本みち研究所	

改 定			現 行			備 考
No.	名 称	編集又は発行所名	No.	名 称	編集又は発行所名	
118	平成 21 年度道路環境センサ調査要領	道路局地方道環境課、 国土技術政策総合研究所	126	平成 21 年度道路環境センサ調査要領	道路局地方道環境課、 国土技術政策総合研究所	
119	路上自転車・自動二輪車等駐車場設置指針・同解説	日本道路協会	127	路上自転車・自動二輪車等駐車場設置指針・同解説	日本道路協会	
120	道路防災総点検要領 [豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	128	道路防災総点検要領 [豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	
121	道路防災総点検要領 [地震]	道路保全技術センター	129	道路防災総点検要領 [地震]	道路保全技術センター	
122	防災カルテ作成・運用要領	道路保全技術センター	130	防災カルテ作成・運用要領	道路保全技術センター	
123	道路防災点検の手引 [豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	131	道路防災点検の手引 [豪雨・豪雪等]	道路保全技術センター	
124	橋梁の維持管理の体系と橋梁管理カルテ作成要領（案）	国土交通省道路局国道・防災課	132	橋梁の維持管理の体系と橋梁管理カルテ作成要領（案）	国土交通省道路局国道・防災課	
125	橋梁定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	133	橋梁定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	
126	鋼製橋脚隅角部の疲労損傷臨時点検要領	国道課長	新規			
127	道路橋のアルカリ骨材反応に対する維持管理要領（案）	高速国道課長、国道課長、有料 道路課長	新規			
128	PCT 桁橋の間詰めコンクリート点検要領（案）	国道課長	新規			
129	橋梁における第三者被害予防措置要領（案）	国道・防災課長	新規			
130	コンクリート橋の塩害に関する特定点検要領（案）	国道・防災課長	134	道路土工構造物点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	
131	道路土工構造物点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	135	舗装点検要領	国土交通省道路局国道・防災課	
132	舗装点検要領	国土交通省道路局国道・防災課	136	道路トンネル定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	
133	道路トンネル定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	137	シェッド・大型カルバート等定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	
134	シェッド・大型カルバート等定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	新規			
135	歩道橋定期点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	新規			
136	附属物（標識、照明施設等）点検要領	国土交通省道路局国道・技術課	138	道路土工構造物点検必携	日本道路協会	
削除			139	舗装点検要領に基づく舗装マネジメント指針	日本道路協会	
137	舗装点検要領に基づく舗装マネジメント指針	日本道路協会	新規			
削除			新規			
138	舗装性能評価法 -必須および主要な性能指標編-（平成 25 年版）	日本道路協会	140	橋梁点検必携 平成 29 年度版	日本道路協会	
139	舗装性能評価法 -必要に応じ定める性能指標の評価法 編-	日本道路協会	141	橋梁における第三者被害予防措置要領（案）	国土交通省道路局国道・防災課	
140	橋梁における第三者被害予防措置要領（案）	国土交通省道路局国道・防災課	142	ずい道等建設工事における換気技術指針	建設業労働災害防止協会	
141	ずい道等建設工事における換気技術指針	建設業労働災害防止協会	143	道路管理施設等設計指針（案）・道路管理施設等設計要 領（案）	日本建設機械施工協会	
142	道路管理施設等設計指針（案）・道路管理施設等設計要 領（案）	日本建設機械施工協会	144	構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン	国土交通省道路局	
143	構想段階における道路計画策定プロセスガイドライン	国土交通省道路局	145	凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準	国土交通省都市局・道路局	
144	凸部、狭窄部及び屈曲部の設置に関する技術基準	国土交通省都市局・道路局	146	ラウンドアバウトマニュアル	交通工学会	
145	ラウンドアバウトマニュアル	交通工学会	147	安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン	国土交通省道路局 警察庁交通局	
146	安全で快適な自転車利用環境創出ガイドライン	国土交通省道路局 警察庁交通局				

改 定	現 行	備 考
<h2 style="margin: 0;">第 4 編 砂防及び地すべり対策編</h2> <p>第 2 章 砂防調査・計画 第 2 節 砂防調査</p> <p>第 4202 条 砂防調査の区分 砂防調査は以下の区分により行うものとする。 (1) 土砂・洪水氾濫対策調査（水系砂防調査）</p> <p>第4203条 土砂・洪水氾濫対策調査 1. 業務目的 土砂・洪水氾濫対策調査は、流域における土砂の生産およびその流出による土砂災害の対策計画立案のための調査を目的とする。</p> <p>2. 業務内容 (10) 流送土砂量調査 2) 河床変動量調査 河床変動計算、縦横断測量成果などにより、砂防施設計画のための河床変動量を把握する。</p> <p>第 4204 条 土石流対策調査 2. 業務内容 (5) 既存施設調査 受注者は、既存施設調査について、第 4203 条土砂・洪水氾濫対策調査第 2 項（8）に準じるものとする。</p> <p>(8) 総合検討 受注者は、総合検討について、第 4203 条土砂・洪水氾濫対策調査第 2 項（12）に準じるものとする。</p> <p>第 4205 条 流木対策調査 2. 業務内容 (5) 既存施設調査 受注者は、既存施設調査について、第 4203 条土砂・洪水氾濫対策調査第 2 項（8）に準じるものとする。</p> <p>(8) 総合検討 受注者は、総合検討について、第 4203 条土砂・洪水氾濫対策調査第 2 項（12）に準じるものとする。</p>	<h2 style="margin: 0;">第 4 編 砂防及び地すべり対策編</h2> <p>第 2 章 砂防調査・計画 第 2 節 砂防調査</p> <p>第 4202 条 砂防調査の区分 砂防調査は以下の区分により行うものとする。 (1) 水系砂防調査（追加）</p> <p>第4203条 水系砂防調査 1. 業務目的 水系砂防調査は、流域における土砂の生産およびその流出による土砂災害の対策計画立案のための調査を目的とする。</p> <p>2. 業務内容 (10) 流送土砂量調査 2) 河床変動量調査 （追加）縦横断測量成果などにより、砂防施設計画のための河床変動量を把握する。</p> <p>第 4204 条 土石流対策調査 2. 業務内容 (5) 既存施設調査 受注者は、既存施設調査について、第 4203 条水系砂防調査第 2 項（8）に準じるものとする。</p> <p>(8) 総合検討 受注者は、総合検討について、第 4203 条水系砂防調査第 2 項（12）に準じるものとする。</p> <p>第 4205 条 流木対策調査 2. 業務内容 (5) 既存施設調査 受注者は、既存施設調査について、第 4203 条水系砂防調査第 2 項（8）に準じるものとする。</p> <p>(8) 総合検討 受注者は、総合検討について、第 4203 条水系砂防調査第 2 項（12）に準じるものとする。</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>第 4206 条 火山砂防調査</p> <p>2. 業務内容</p> <p>(6) 総合検討</p> <p>受注者は、総合検討について、第 4203 条 土砂・洪水氾濫対策 調査第 2 項 (12) に準じるものとする。</p> <p>第 3 節 砂防計画</p> <p>第 4207 条 砂防計画の区分</p> <p>砂防計画は以下の区分により行うものとする。</p> <p>(1) 土砂・洪水氾濫対策 計画</p> <p>第 4208 条 土砂・洪水氾濫対策 計画</p> <p>1. 業務目的</p> <p>土砂・洪水氾濫対策 計画は、土砂・洪水氾濫対策 調査の結果に基づいて、流域における土砂の生産および流出による土砂災害を防止するための対策計画の検討を目的とする。</p> <p>2. 業務内容</p> <p>(3) 計画土砂量等検討</p> <p>受注者は、土砂・洪水氾濫対策 調査結果に基づいて基本方針の策定および計画生産土砂量、計画流出土砂量 (削除) の検討を行うものとする。</p> <p>2) 計画生産土砂量</p> <p>土砂・洪水氾濫対策 調査の結果に基づき計画生産土砂量を検討する。</p> <p>3) 計画流出土砂量</p> <p>土砂・洪水氾濫対策 調査の結果に基づき計画規模洪水時の計画基準点における流出土砂量を検討する</p> <p>(削除)</p> <p>(4) 砂防施設配置計画</p> <p>1) 基本事項検討</p> <p>土砂処理計画として、土砂生産抑制計画及び土砂流送制御計画について検討する。</p> <p>2) 施設配置計画</p> <p>既存砂防施設による施設効果および基本事項の検討結果に基づき、計画する砂防施設の位置、工種、規模を検討する。</p>	<p>第 4206 条 火山砂防調査</p> <p>2. 業務内容</p> <p>(6) 総合検討</p> <p>受注者は、総合検討について、第 4203 条 水系砂防 調査第 2 項 (12) に準じるものとする。</p> <p>第 3 節 砂防計画</p> <p>第 4207 条 砂防計画の区分</p> <p>砂防計画は以下の区分により行うものとする。</p> <p>(1) 水系砂防 計画</p> <p>第 4208 条 水系砂防 計画</p> <p>1. 業務目的</p> <p>水系砂防 計画は、水系砂防 調査の結果に基づいて、流域における土砂の生産および流出による土砂災害を防止するための対策計画の検討を目的とする。</p> <p>2. 業務内容</p> <p>(3) 計画土砂量等検討</p> <p>受注者は、水系砂防 調査結果に基づいて基本方針の策定および計画生産土砂量、計画流出土砂量、計画許容流出土砂量 の検討を行うものとする。</p> <p>2) 計画生産土砂量</p> <p>水系砂防 調査の結果に基づき計画生産土砂量を検討する。</p> <p>3) 計画流出土砂量</p> <p>水系砂防 調査の結果に基づき計画規模洪水時の計画基準点における流出土砂量を検討する</p> <p>4) 計画許容流出土砂量</p> <p>計画基準点における流水の掃流力、流出土砂の粒径等を考慮して、河道の現況から許容流出土砂量を検討する。</p> <p>(4) 砂防施設配置計画</p> <p>1) 基本事項検討</p> <p>土砂処理計画として、土砂生産抑制計画及び土砂流総制御計画について検討する。</p> <p>2) 施設配置計画</p> <p>既存砂防施設による土砂整備率および基本事項の検討結果に基づき、計画する砂防施設の位置、工種、規模を検討する。</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>(6) 総合検討 受注者は、土砂・洪水氾濫対策調査および土砂・洪水氾濫対策計画等の結果を踏まえ、総合的に検討を行うものとする。</p> <p>3. 貸与資料 発注者が貸与する資料は下記を標準とする。 (1) 土砂・洪水氾濫対策調査の成果物</p> <p>第 4209 条 土石流対策計画 2. 業務内容 (7) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条土砂・洪水氾濫対策計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4210 条 流木対策計画 2. 業務内容 (6) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条土砂・洪水氾濫対策計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4211 条 火山砂防計画 2. 業務内容 (9) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条土砂・洪水氾濫対策計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4 節 成果物</p> <p>第 4212 条 成果物 (1) 土砂・洪水氾濫対策調査 (5) 土砂・洪水氾濫対策計画</p>	<p>(6) 総合検討 受注者は、水系砂防調査および水系砂防計画等の結果を踏まえ、総合的に検討を行うものとする。</p> <p>3. 貸与資料 発注者が貸与する資料は下記を標準とする。 (1) 水系砂防調査の成果物</p> <p>第 4209 条 土石流対策計画 2. 業務内容 (7) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条水系砂防計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4210 条 流木対策計画 2. 業務内容 (6) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条水系砂防計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4211 条 火山砂防計画 2. 業務内容 (9) 照査 受注者は、第 1108 条照査技術者及び照査の実施に基づき、照査を実施するものとする。 なお、照査事項は第 4208 条水系砂防計画第 2 項（5）に準ずるものとする。</p> <p>第 4 節 成果物</p> <p>第 4212 条 成果物 (1) 水系砂防調査 (5) 水系砂防計画</p>	

改 定	現 行	備 考																																																																																																																										
<p>第 4319 条 成果物</p> <p>2) 土石流対策工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.6 成果物一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計項目</th> <th>成果物</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) (削除) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工計画概要書</td> <td>(1) 施工計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合検討</td> <td>(1) 課題整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">詳細設計図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1/1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 施工計画図</td> <td>1:100~1:1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件			施設設計検討	(1) (削除) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計			施工計画概要書	(1) 施工計画			(2) 仮設構造物設計			数量計算	数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理			(2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1/1,000		(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 施工計画図	1:100~1:1,000		<p>第 4319 条 成果物</p> <p>2) 土石流対策工詳細設計の成果物</p> <p style="text-align: center;">表 4.3.6 成果物一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>設計項目</th> <th>成果物</th> <th>縮尺</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現地踏査</td> <td>現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>基本事項決定</td> <td>(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設設計検討</td> <td>(1) 付属構造物の検討設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">施工計画概要書</td> <td>(1) 施工計画</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 仮設構造物設計</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>数量計算</td> <td>数量計算書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">総合検討</td> <td>(1) 課題整理</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 今後の解決事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="6">詳細設計図面</td> <td>(1) 位置図</td> <td>1:2,500~1:50,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(2) 平面図</td> <td>1:500~1/1,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(3) 縦断図</td> <td>H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(4) 横断図</td> <td>1:100~1:200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(5) 構造図</td> <td>1:50~1:100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(6) 施工計画図</td> <td>1:100~1:1,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ			基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件			施設設計検討	(1) 付属構造物の検討設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計			施工計画概要書	(1) 施工計画			(2) 仮設構造物設計			数量計算	数量計算書			照査	照査報告書			総合検討	(1) 課題整理			(2) 今後の解決事項			報告書作成	報告書			詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000		(2) 平面図	1:500~1/1,000		(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200		(4) 横断図	1:100~1:200		(5) 構造図	1:50~1:100		(6) 施工計画図	1:100~1:1,000		
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																																									
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																																											
基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件																																																																																																																											
施設設計検討	(1) (削除) 設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計																																																																																																																											
施工計画概要書	(1) 施工計画																																																																																																																											
	(2) 仮設構造物設計																																																																																																																											
数量計算	数量計算書																																																																																																																											
照査	照査報告書																																																																																																																											
総合検討	(1) 課題整理																																																																																																																											
	(2) 今後の解決事項																																																																																																																											
報告書作成	報告書																																																																																																																											
詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																																										
	(2) 平面図	1:500~1/1,000																																																																																																																										
	(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																																										
	(4) 横断図	1:100~1:200																																																																																																																										
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																																										
	(6) 施工計画図	1:100~1:1,000																																																																																																																										
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																																																									
現地踏査	現地写真、ルートマップ 結果とりまとめ																																																																																																																											
基本事項決定	(1) 地質条件 (2) 設計条件 (3) 環境条件																																																																																																																											
施設設計検討	(1) 付属構造物の検討設計計算 (2) 設計図作成 (3) 付属施設の設計 (4) 景観設計																																																																																																																											
施工計画概要書	(1) 施工計画																																																																																																																											
	(2) 仮設構造物設計																																																																																																																											
数量計算	数量計算書																																																																																																																											
照査	照査報告書																																																																																																																											
総合検討	(1) 課題整理																																																																																																																											
	(2) 今後の解決事項																																																																																																																											
報告書作成	報告書																																																																																																																											
詳細設計図面	(1) 位置図	1:2,500~1:50,000																																																																																																																										
	(2) 平面図	1:500~1/1,000																																																																																																																										
	(3) 縦断図	H=1:200~1:1000 V=1:100~1:200																																																																																																																										
	(4) 横断図	1:100~1:200																																																																																																																										
	(5) 構造図	1:50~1:100																																																																																																																										
	(6) 施工計画図	1:100~1:1,000																																																																																																																										

改 定	現 行	備 考																																																																																																
<p>第5章 急傾斜地対策調査・計画・設計 第5節 成果物</p> <p>第4510条 成果物 （3）急傾斜地機構解析</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 15%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料収集整理</td> <td>収集資料のとりまとめ成果</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>調査路線の選定</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地質精査結果の解析</td> <td>(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地下水調査結果の解析</td> <td>(1) 地下水付近の土層の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜面挙動調査結果の解析</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土質調査結果の解析</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地精査</td> <td>(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機構解析</td> <td>(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果			調査路線の選定	同左			地質精査結果の解析	(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定			地下水調査結果の解析	(1) 地下水付近の土層の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状			斜面挙動調査結果の解析	同左			土質調査結果の解析	同左			現地精査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査			機構解析	(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討			照査	照査報告書			総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項			報告書作成	報告書			<p>第5章 急傾斜地対策調査・計画・設計 第5節 成果物</p> <p>第4510条 成果物 （3）急傾斜地機構解析</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">設計項目</th> <th style="width: 45%;">成果物</th> <th style="width: 15%;">縮尺</th> <th style="width: 15%;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>資料収集整理</td> <td>収集資料のとりまとめ成果</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>調査路線の選定</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地質精査結果の解析</td> <td>(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地下水調査結果の解析</td> <td>(1) 地下水付近の土葬の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>斜面挙動調査結果の解析</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>土質調査結果の解析</td> <td>同左</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>現地精査</td> <td>(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機構解析</td> <td>(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照査</td> <td>照査報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合検討</td> <td>(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>報告書作成</td> <td>報告書</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計項目	成果物	縮尺	摘要	資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果			調査路線の選定	同左			地質精査結果の解析	(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定			地下水調査結果の解析	(1) 地下水付近の土葬の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状			斜面挙動調査結果の解析	同左			土質調査結果の解析	同左			現地精査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査			機構解析	(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討			照査	照査報告書			総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項			報告書作成	報告書			
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																															
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果																																																																																																	
調査路線の選定	同左																																																																																																	
地質精査結果の解析	(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定																																																																																																	
地下水調査結果の解析	(1) 地下水付近の土層の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状																																																																																																	
斜面挙動調査結果の解析	同左																																																																																																	
土質調査結果の解析	同左																																																																																																	
現地精査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査																																																																																																	
機構解析	(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討																																																																																																	
照査	照査報告書																																																																																																	
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項																																																																																																	
報告書作成	報告書																																																																																																	
設計項目	成果物	縮尺	摘要																																																																																															
資料収集整理	収集資料のとりまとめ成果																																																																																																	
調査路線の選定	同左																																																																																																	
地質精査結果の解析	(1) 崩壊位置・規模の推定 (2) 崩壊面の推定																																																																																																	
地下水調査結果の解析	(1) 地下水付近の土葬の透水性、透水性の連続性 (2) 地下水の流動性 (3) 間隙水圧、地下水位の状																																																																																																	
斜面挙動調査結果の解析	同左																																																																																																	
土質調査結果の解析	同左																																																																																																	
現地精査	(1) 地形調査 (2) 地質調査 (3) 湧水調査 (4) 植生調査																																																																																																	
機構解析	(1) 崩壊形態の推定 (2) 素因・誘因の検討 (3) 発生・運動機構の検討																																																																																																	
照査	照査報告書																																																																																																	
総合検討	(1) 技術的事項・課題整理 (2) 今後の配慮事項																																																																																																	
報告書作成	報告書																																																																																																	

改 定	現 行	備 考
<p>測量業務共通仕様書</p>	<p>測量業務共通仕様書</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>第11002条 用語の定義</p> <p>32. 「連絡」とは、監督職員と受注者の間で、契約書第18条に該当しない事項または緊急で伝達すべき事項について、口頭、ファクシミリ、電子メールなどにより互いに知らせることをいう。 なお、後日書面による連絡内容の伝達は不要とする。</p> <p>33. 「電子納品」とは、電子成果品を納品することをいう。</p> <p>34. 「書面」とは、発行年月日を記録し、記名（署名又は押印を含む）したものを有効とする。</p>	<p>第11002条 用語の定義</p> <p>（新設）</p> <p>（新設）</p> <p>32. 「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物を用い、発行年月日を記録し、署名又は捺印したものを有効とする。</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>地質・土質調査業務共通仕様書</p>	<p>地質・土質調査業務共通仕様書</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>第1章 総則</p> <p>第30102条 用語の定義</p> <p>32. 「連絡」とは、監督職員と受注者の間で、契約書第18条に該当しない事項または緊急で伝達すべき事項について、口頭、ファクシミリ、電子メールなどにより互いに知らせることをいう。 なお、後日書面による連絡内容の伝達は不要とする。</p> <p>33. 「電子納品」とは、電子成果品を納品することをいう。</p> <p>34. 「書面」とは、発行年月日を記録し、記名（署名又は押印を含む）したものを有効とする。</p> <p>第30109条 照査技術者及び照査の実施</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。 (5) 照査技術者は、特記仕様書に定める照査報告毎における照査結果の照査報告書及び報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において記名（署名又は押印を含む）のうえ主任技術者に提出するものとする。</p> <p>第2章 機械ボーリング</p> <p>第30204条 成果物</p> <p>成果物は、次のものを提出するものとする。 (3) 採取したコアは標本箱に収納し、調査件名・孔番号・深度等を記入する。なお、未固結の試料は、1m毎又は各土層ごとに標本ビンに密封して収納するものとする。採取したコアの提出要否については、監督職員と協議するものとする。</p>	<p>第1章 総則</p> <p>第30102条 用語の定義</p> <p>(新設)</p> <p>(新設)</p> <p>32. 「書面」とは、手書き、印刷等の伝達物をいい、発行年月日を記録し、署名又は捺印したものを有効とする。</p> <p>第30109条 照査技術者及び照査の実施</p> <p>2. 設計図書に照査技術者の配置の定めのある場合は、下記に示す内容によるものとする。 (5) 照査技術者は、特記仕様書に定める照査報告毎における照査結果の照査報告書及び報告完了時における全体の照査報告書を取りまとめ、照査技術者の責において署名捺印のうえ主任技術者に提出するものとする。</p> <p>第2章 機械ボーリング</p> <p>第30204条 成果物</p> <p>成果物は、次のものを提出するものとする。 (3) 採取したコアは標本箱に収納し、調査件名・孔番号・深度等を記入し提出しなければならない。なお、未固結の試料は、1m毎又は各土層ごとに標本ビンに密封して収納するものとする。採取したコアの提出要否については、監督職員と協議するものとする。</p>	

改 定	現 行	備 考
<p>第5章 原位置試験</p> <p>第1節 孔内载荷試験</p> <p>第30501条 目的 孔内载荷試験は、ボーリング孔壁に対し、垂直方向へ加圧し、地盤の変形特性及び強度特性を求めることを目的とする。</p> <p>第30502条 試験等 1. 試験方法及び器具は、JGS 1531「地盤の指標値を求めるためのプレッシャーメータ試験」、JGS 3531「地盤の物性を評価するためのプレッシャーメータ試験」及びJGS 3532「ボアホールジャッキ試験」によるものとする。</p> <p>3. 測定 孔内载荷試験は、等圧分布载荷法又は等変位载荷法によるものとする。</p> <p>第30503条 成果物 成果物は、次のものを提出するものとする。 (4) 試験の結果は、地盤工学会記録用紙、報告書用紙のJGS 1531「地盤の指標値を求めるためのプレッシャーメータ試験」、JGS 3531「地盤の物性を評価するためのプレッシャーメータ試験」及びJGS 3532「ボアホールジャッキ試験」により整理し提出するものとする。</p>	<p>第5章 原位置試験</p> <p>第1節 孔内水平载荷試験（プレッシャーメータ試験）</p> <p>第30501条 目的 孔内水平载荷試験（プレッシャーメータ試験）は、ボーリング孔壁に対し、垂直方向へ加圧し、地盤の変形特性及び強度特性を求めることを目的とする。</p> <p>第30502条 試験等 1. 試験方法及び器具は、JGS 1421（孔内水平载荷試験方法【地盤のプレッシャーメータ試験】）によるものとする。</p> <p>3. 測定 孔内水平载荷試験（プレッシャーメータ試験）は、等圧分布载荷法又は等変位载荷法によるものとする。</p> <p>第30503条 成果物 成果物は、次のものを提出するものとする。 (4) 試験の結果は、地盤工学会記録用紙、報告書用紙のJGS 1421（孔内水平载荷試験方法【地盤のプレッシャーメータ試験】）により整理し提出するものとする。</p>	